



2015年度 物質生命理工学科コロキウム

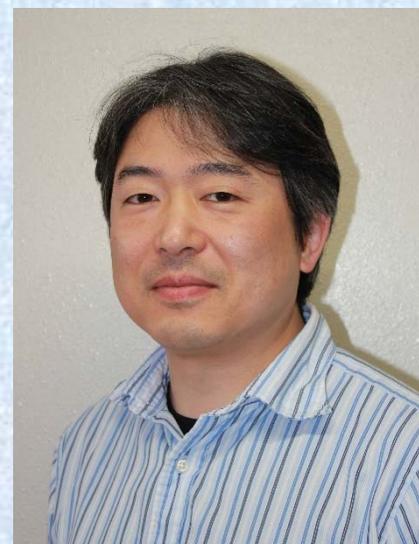
上智大学 理工学部 物質生命理工学科 主催
理工学部・理工学振興会 共催

光合成膜の常識を覆す

講師 栗井光一郎 先生
静岡大学大学院理学研究科 准教授

2016年 1月7日(木)17:00-18:30

場所:2-402



光合成反応を行うチラコイド膜は、ガラクトースを極性頭部に持つガラクト脂質を主成分とする。この脂質組成は、植物の葉緑体からシアノバクテリアまで保存されていることから、ガラクト脂質は光合成膜に必須だと考えられてきた。我々は、シアノバクテリアのガラクト脂質合成経路の解析から、ガラクト脂質は光合成膜に必須でないことを見出した。本講演では、ガラクト脂質の機能と共にその分布、進化について議論する。また、ポリケチド合成酵素を用いたシアノバクテリアの有用物質生産についても紹介したい。

学外の方の聴講歓迎・申込不要・参加無料

問い合わせ：齊藤玉緒 [tasaito\[at\]sophia.ac.jp](mailto:tasaito[at]sophia.ac.jp)